

建設産業における
女性活躍・定着に向けた取組み
建設産業女性定着支援ネットワークのご紹介



一般財団法人建設業振興基金

建設産業における女性定着に関するこれまでの取り組み

平成26年8月	「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」策定		
策定趣旨	これまで以上に女性が就業しやすい業界は男女問わず、誰もが働きやすい業界を意味し、業界全体の活性化にもつながる。		
策定団体	国土交通省および建設業5団体※ ※建設業5団体: (一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)建設産業専門団体連合会、(一社)全国建設産業団体連合会)		
目標	・自主計画の策定や快適トイレの推進等 ・女性技術者、女性技能者数を5年間で倍増		
結果		平成26年	平成31年
	女性技術者	1.1万人	2.2万人
	女性技能者	8.7万人	11.2万人
	→女性技術者、女性技能者数が増加する等、一定の成果を得られた		
課題	子育て世代(25歳~49歳)の女性の離職率が高く、働く女性の定着に課題がある		

前計画策定後

働き方改革関連法や新・担い手3法を受けて、建設産業を取り巻く環境が変化
業界全体の変化を踏まえた取組みの見直しを行う必要性

新計画の策定

行動計画の概要

令和2年1月	「女性の定着促進にむけた建設産業行動計画」 策定
策定趣旨	<ul style="list-style-type: none">・建設産業における女性の就業をさらに促進するためには、就業の継続が大きな課題であり、本行動計画策定により、建設産業で働く全ての女性が「働きがい」と「働きやすさ」を両立した就業継続を実現することを目的としている。・「働きつづけられるための環境整備」に重点を置くことを端的に表現するため、これまでの「女性活躍」ではなく「女性定着」という表現を使用。
策定団体	<p>国土交通省および建設業5団体※1、建設産業女性活躍推進ネットワーク※2</p> <p>※1 建設業5団体: (一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)建設産業専門団体連合会、(一社)全国建設産業団体連合会)</p> <p>※2 現在の建設産業女性定着支援ネットワーク</p>
内容	<p>・「働きつづけられるための環境整備」を中心に3つの柱で構成</p> <ul style="list-style-type: none">①働きつづけられるための環境整備を進める②女性に選ばれる建設産業を目指す③建設産業で働く女性を応援する取組を全国に根付かせる
数値目標	<p>柱の趣旨を達成するための取組目標(～令和6年度)</p> <ul style="list-style-type: none">・「女性の入職者数に対する離職者数の割合」を前年度比で減少させる・「入職者に占める女性の割合」を前年度比で増加させる・新計画の内容の認知度100%を目指す。・都道府県単位で活動している団体の「建設産業女性定着支援ネットワーク」への加入をすべての都道府県で目指す



現在、本計画に基づき、官民をあげて建設産業における女性活躍・定着促進に向けた活動に取り組んでいる

女性の定着促進に向けた建設産業行動計画～働きつづけられる建設産業を目指して～国土交通省

Plan for Diverse Construction Industry where no one is left behind

○建設産業では、業界全体を活性化させるため男女問わず誰もが働きやすい業界とすることを目的に、平成26年8月の前計画策定以降、官民が一体となって、**女性の入職促進や就労継続に向けた様々な取組を実施**。一方、新・担い手3法、i-Construction、建設キャリアアップシステムなど**建設産業を取り巻く環境が変化**。
○こうした取組をさらに促進するためには**就業の継続が大きな課題**であることが顕在化したことから、**建設産業で働く全ての女性が「働きがい」と「働きやすさ」の両立により、就業継続を実現**することを目的としつつ、「働きつづけられるための環境整備」を中心に「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」を策定。

計画の柱	官民を挙げた目標	取組内容（主な取組例）															
働きつづけられるための環境整備を進める	<p>「女性の入職者数に対する離職者数の割合」を令和6年までの間、前年度比で減少させる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2014</th> <th>2015</th> <th>2016</th> <th>2017</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設業</td> <td>71.0%</td> <td>103.7%</td> <td>79.7%</td> <td>66.7%</td> </tr> <tr> <td>産業計</td> <td>85.3%</td> <td>88.4%</td> <td>91.6%</td> <td>92.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：雇用動向調査を基に国土交通省で算出</p>		2014	2015	2016	2017	建設業	71.0%	103.7%	79.7%	66.7%	産業計	85.3%	88.4%	91.6%	92.0%	<ol style="list-style-type: none"> 建設産業の女性定着に向けた意識改革の必要性 イクボス宣言の推進（社内広報などで宣言を見える化） 働き方改革の取組の推進 施工時期の平準化の推進、適正な工期の設定 「働きがい」と「働きやすさ」が両立できる環境の整備 柔軟な働き方（短時間勤務制、フレックスタイム制、テレワーク、ワークシェアリングなど）ができる環境整備 働きやすい現場の労働環境の整備 工事の現場において快適トイレや更衣室などの導入促進 復職に向けたサポート環境の整備 建設キャリアアップシステムを活用して職場復帰時に就業履歴を証明、能力評価基準を活用してキャリアパス例を提示 更にスキルアップできる環境を整える Web学習プログラムなどの職場外での技術・技能向上に向けた機会の提供
	2014	2015	2016	2017													
建設業	71.0%	103.7%	79.7%	66.7%													
産業計	85.3%	88.4%	91.6%	92.0%													
女性に選ばれる建設産業を目指す	<p>「入職者に占める女性の割合」を令和6年までの間、前年度比で増加させる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2014</th> <th>2015</th> <th>2016</th> <th>2017</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設業</td> <td>19.5%</td> <td>15.0%</td> <td>21.2%</td> <td>19.4%</td> </tr> <tr> <td>産業計</td> <td>54.6%</td> <td>52.9%</td> <td>52.9%</td> <td>51.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：雇用動向調査を基に国土交通省で算出</p>		2014	2015	2016	2017	建設業	19.5%	15.0%	21.2%	19.4%	産業計	54.6%	52.9%	52.9%	51.3%	<ol style="list-style-type: none"> 建設産業の魅力、働きがいの発信などによるイメージ戦略 教育現場と連携した、学生とその保護者に対する建設産業の魅力のPR活動（現場見学会や出前講座の実施など） 企業や業界団体の女性定着に関する理解の促進 女性定着に関する企業の好事例の情報発信 新しい建設産業の魅力を創造・発信 i-Constructionの取組などの建設産業における働き方改革の取組についての情報発信 女性が活躍している仕事例の紹介 女性が活躍している仕事例の事例を収集し、情報発信 えるぼし、くるみんの認定取得に向けた取組を促進 アンケート調査を通じた認定取得に向けた取組の実態把握や、その結果を踏まえた実効性のある取組（説明会における認定取得に向けた働きかけなど）を業界と連携して実施 建設産業に関係する制度の整備など 建設業の現場における労働法制の影響などに関する整理（女性技能者の坑内労働など）
	2014	2015	2016	2017													
建設業	19.5%	15.0%	21.2%	19.4%													
産業計	54.6%	52.9%	52.9%	51.3%													
建設産業で働く女性を応援する取組を全国に根付かせる	<ol style="list-style-type: none"> 令和6年までに新計画の内容の認知度100%を目指す。 令和6年までに都道府県単位で活動している団体の「建設産業女性定着支援ネットワーク」への加入をすべての都道府県で目指す 	<ol style="list-style-type: none"> 計画の普及を図るための広報活動 新計画策定委員会に参加していない業界団体に対するPR方法の検討 建設産業女性定着支援ネットワークのさらなる活動の充実、全国展開 建設産業女性定着支援ネットワークの構成団体が各地で行う地域ぐるみの活動の支援 地域中小建設企業における女性技術者・技能者の確保・育成 各地域における女性定着のための取組の推進 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>取組の趣旨と姿勢を明確にするため、「建設産業女性活躍推進ネットワーク」の名称を「建設産業女性定着支援ネットワーク」に変更。</p> </div>															

建設産業女性定着支援ネットワークとは

全国各地に組織されている、女性活躍を推進する団体の相互交流や情報交換、連携等を促すことにより、建設産業で働く女性の入職促進、定着を図ることを目的として、平成30年度に「建設産業女性活躍推進ネットワーク」として、始動。

令和2年1月16日に策定された「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」の策定を受けて、令和2年3月1日に「建設産業女性活躍推進ネットワーク」から現在の「建設産業女性定着支援ネットワーク」に改称しました。

※事務局:(一財)建設業振興基金

👉 本ネットワーク登録団体の活動等を紹介するWEBサイト

タイムリーな情報を続々と発信

女性定着に関する情報を網羅

全国各地の取組を紹介



<https://www.kensetsu-kikin.jp/woman/>

👉 本ネットワークの活動概要

- ・各登録団体の活動を集約
- ・情報の共有化
- ・好事例の水平展開
- ・相互交流の促進
- ・イベントの開催
(年一回程度、全国大会やWEBセミナー等)

建設産業女性定着支援ネットワークの活動

平成30年度

建設産業女性活躍推進ネットワーク WEBサイト開設

平成30年7月に開設。
登録団体の団体概要や取組み内容を団体ごとに掲載。



「建設産業女性活躍推進ネットワーク」 キックオフミーティング

【日程】平成30年12月

【プログラム】

- ・国土交通省が講ずる女性活躍推進事業について
- ・ネットワーク幹事長及び副幹事長のご紹介
- ・各団体における最近の取組み発表
- ・意見交換会

【参加者】約80名（25団体の代表者及び
国交省、近々登録検討中の4団体等）

【主な登壇者】

- ・国土交通省 土地・建設産業局
建設市場整備課 建設市場整備推進官
- ・ネットワーク幹事長、副幹事長



建設産業女性活躍推進セミナー 全国大会2019

【日程】平成31年2月

【プログラム】

- ・国土交通省、内閣府による女性活躍に関する講演
- ・先進的な取組みをする建設企業社長による講演
- ・各団体における最近の取組発表
- ・パネルディスカッション・意見交換会

【参加者】約250名

（登録団体含む関係者：約90名、
一般参加者等：約160名）

【主な登壇者】

- ・国土交通省 大臣官房建設流通政策審議官
- ・国土交通省 土地・建設産業局
建設市場整備課 建設市場整備課長
- ・内閣府 男女共同参画局総務課長
- ・株式会社松下産業 代表取締役社長
- ・ネットワーク幹事長、副幹事長



建設産業女性定着支援ネットワークの活動

令和元年度

「建設産業における女性活躍推進に向けた新計画策定委員会」への参画

【日程】令和元年度内に3回実施(7月、11月、12月)

【目的】「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」の策定から5年が経過する年となることから、成果等を取りまとめ必要な見直しを行い、新計画を策定する。

【委員会の構成】

- ・国土交通省および建設業5団体※、建設産業女性活躍推進ネットワーク
- ※建設業5団体:(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)建設産業専門団体連合会、(一社)全国建設産業団体連合会)
- ・委員長:須田久美子氏(建設産業女性活躍推進ネットワーク幹事長)



令和元年7月8日建設産業新聞

新計画の国交大臣手交

【日程】令和2年1月

【目的】「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」が取りまとめ終えたことから、国交大臣に手交。

【プログラム】

- ・大臣へ新計画を手交
- ・須田委員長が委員会を代表して発言
- ・大臣と懇談

【参加者】策定委員会委員



令和2年1月17日建設産業新聞

ネットワーク改名

新計画の策定を受けて、令和2年3月1日に「建設産業女性活躍推進ネットワーク」から現在の「建設産業女性定着支援ネットワーク」に改称。

建設産業女性定着支援ネットワークの活動

令和2年度

「建設産業女性定着支援Web」開設

令和2年10月に開設。

【掲載内容】

- ・建設産業における女性活躍・定着に関する情報
- ・現行動計画の概要
- ・登録団体の概要・取組み内容



事例集制作協力

現計画の趣旨を地域に根差すため策定された、アクションプログラム（事例集）の制作協力。

【掲載内容】女性の定着促進がテーマ

- ・47都道府県の自治体の取組み
- ・先進的な取組みを行う企業紹介
- ・建設産業で働く女性のキャリアパス例
- ・本ネットワークの紹介

※作成：国土交通省



全国大会の開催

【日程】令和3年2月（WEB開催）

【視聴者】約100名

【主な登壇者】

- ・国土交通省 不動産・建設経済局長
- ・国土交通省 関東地方整備局 建政部長
- ・東洋緑化株式会社 代表取締役社長
- ・大成建設株式会社 人事部部長
- ・ネットワーク幹事長、副幹事長

【プログラム】

・新規登録団体の取組み紹介

- ①熊本県建設産業団体連合会「くまもと建麗会」
- ②あおり女性建設技術者ネットワーク会議
- ③とっとり建設☆女星ネットワーク
- ④しまね建設産業イメージアップ女子会
- ⑤(公社)日本コンクリート工学会
「コンクリート分野における女性活躍推進普及委員会」
- ⑥(一社)茨城県建設業協会「建女ひばり会」
- ⑦日機協女性部会「チームはにやま姫」
- ⑧けんせつ姫
- ⑨teamけんせつ美ら小町

・パネルディスカッション

トークテーマ

- ・コロナ禍における団体活動
- ・周囲の理解を得るコツ
- ・企業の画期的な制度や取組み事例等
- ・女性特有の悩み
- ・ハラスメントへの対応や防止策
- ・女性活躍・定着の推進のために必要なこと



YouTube
で公開中



建設産業女性定着支援ネットワークの活動

令和3年度

ワークショップの共同開催

登録団体と本ネットワークが共同でワークショップを開催することで登録団体の取組みをサポートした。女性定着に資する意識改革に向けたテーマで4回実施。

【開催実績】

- 一般社団法人土木技術者女性の会 東日本支部、
一般社団法人茨城県建設業協会 女性部会「建女ひばり会」との共同開催
- ①「インフラメンテナンスいしおか」オンライン勉強会(7月)
- ②「インフラメンテナンスいしおか」リコチャレイベント(8月)
- 日本建築仕上学会 女性ネットワークの会との共同開催
- ①日本建築仕上学会 女性ネットワークの会 特別講演(12月)
- ②桃山学院高校塗装教室・トークイベント(12月)

ロールモデル集の作成協力

建設業への入職を検討している方や、就業継続に悩む方の参考になる事例集として、制作されたキャリアパス・ロールモデル集のヒアリング対象者を各団体から推薦。

【掲載内容】女性の定着促進がテーマ・10名の女性就業者を掲載・建設業界への入職理由や経緯、これまでの仕事面の経験やプライベートとの両立方法を掲載。

※作成：国土交通省



WEBセミナーの開催(NW主催)

●第一部

- 【日程】令和4年2月18日(WEB開催)
- 【視聴者】約60名
- 【主な登壇者】
- ・株式会社ワークライフバランス 講師
- ・ネットワーク幹事長、副幹事長
- 【プログラム】
- ・基調講演
- 「採用・継続就業にも効く！業績とモチベーションを上げる働き方」
- ・パネルディスカッション
- トークテーマ(働く女性目線)
- ・働く環境づくりの必要性を企業に浸透させるために女性が果たす役割について
- ・先進的な取り組みができていない企業とそうでない企業の違い
- ・企業において、意識改革を促進するための方法
- ・誰もが就業継続できる建設産業であるためには

●第二部

- 【日程】令和4年2月22日(WEB開催)
- 【視聴者】約60名
- 【主な登壇者】
- ・三承工業株式会社 代表取締役 西岡 徹人 氏
- ・有限会社原田左官工業所 代表取締役社長 原田宗亮 氏
- ・ネットワーク幹事長、副幹事長
- 【プログラム】
- ・基調講演
- 事例紹介①総合建設業
- 「働きやすさと働きがいの両立に向けて」
- 事例紹介②専門工事業
- 「新たなプロの育て方 左官業を若者と女性が活躍できる場へ」
- ・パネルディスカッション
- トークテーマ
- ※第一部と同様の内容で、第一部は働く女性目線で議論いただいたのに対し、第二部では、経営者目線で議論頂いた。

地域建設産業の就業継続に向けた意識改革WEBセミナー

1部 2022.2.18 Fri 14:00-16:00

講演 「採用・継続就業にも効く！業績とモチベーションを上げる働き方」
株式会社ワークライフバランス 浜田 紗織 氏

トークイベント テーマ(予定) 「誰もが建設業で継続して働くために」
株式会社ワークライフバランス 浜田 紗織 氏
建設産業女性定着支援ネットワーク 幹事長 須田 久美子 氏
副幹事長 籠田 淳子 氏
副幹事長 滝井 一江 氏

2部 2022.2.22 Tue 14:00-16:00

講演① 「働きやすさと働きがいの両立に向けて」
SUNSHINE GROUP 三承工業株式会社 代表取締役 西岡 徹人 氏

講演② 「新たなプロの育て方 左官業を若者と女性が活躍できる場へ」
有限会社原田左官工業所 代表取締役社長 原田 宗亮 氏

トークイベント テーマ(予定) 「誰もが建設業で継続して働くために」
三承工業株式会社 代表取締役 西岡 徹人 氏
有限会社原田左官工業所 代表取締役社長 原田 宗亮 氏
建設産業女性定着支援ネットワーク 幹事長 須田 久美子 氏
副幹事長 籠田 淳子 氏
副幹事長 滝井 一江 氏

参加無料
お申込みは
コチラ！

◆注意事項◆
本セミナーはZOOMウェブナーを利用しています。
参加人数に限りがございますので、企業様、団体様より4アカウントのみのお申込みをお願いいたします。
◆お問い合わせ先◆
建設産業女性定着支援ネットワーク(事務局(一財)建設業員基金)
☎03-5473-4872

(主催)建設産業女性定着支援ネットワーク事務局(一財)建設業員基金

講演者のご紹介

1部 2022.2.18

浜田 紗織 氏
株式会社ワークライフバランス
大阪府出身。
建設会社・運輸物産会社・生命保険会社・メーカー・行政などさまざまな業種のプロジェクトディレクション、効果的なアプローチで生産性を向上させる根本的な改革を推進。プライベートでは、3児の母として、子育てを楽しみながら社会に貢献しており、社内の研修や健康増進プログラム等、女性の働きやすい職場環境づくりに貢献した経験がある。
https://work-life-balance.jp/professional_hamada.htmlより引用

2部 2022.2.22

西岡 徹人 氏
SUNSHINE GROUP 三承工業株式会社 代表取締役
1979年生まれ。総合建設業。
2018年「ジャパン90sアワード」、2021年「ジャパンデジタルイノベーションアワード」受賞。90sの経営者の甲斐に置き、社会性と経済性を両立した企業経営と人財育成を大切に。生きがい、やりがい、働きがいに繋げている。また、国の行政課題をはじめ様々な団体と連携し、社会課題を解決するためのプロジェクトを協働、推進する。

原田 宗亮 氏
有限会社原田左官工業所 代表取締役社長
1974年生まれ。
2000年に同社に入社し、2007年に代表取締役に就任。左官の現場活動を行うほか、建築業のダイバーシティ推進。特に女性の在管理の参加に力を入れている。建築業を女性の参入で工務に変えることをモットーに、女性が働きやすい職場を作ることを目指している。様々なメディアに出演、講演も多数行っている。

建設産業女性定着支援ネットワークの活動

令和4年度

セミナーの共同開催

登録団体と本ネットワークが共同で開催したセミナーにおいて、登録団体の取組みをサポートした。建設キャリアアップシステム(CCUS)を盛り込んだ内容とし、4団体と計6回のセミナーを実施。

【開催実績】

○けんちくけんせつ女学校との共同開催

- ・新しい建設業 FRIENDS 第二回 女性技術者・技能者のつどい(9月)

○日本建築仕上学会 女性ネットワークの会との共同開催

- ・日本建築仕上学会 女性ネットワークの会 第8回講演会(10月)

○一般社団法人女性技能者協会との共同開催

- ・女性技能者交流会(11月、12月、1月)

○一般社団法人日本造園建設業協会との共同開催

- ・地域リーダーズ情報交換会(11月)

建設キャリアアップシステム活用事例集の作成協力

女性技能者の就業継続にCCUSが活用できることについて、技能者や事業者が具体的にイメージできるよう、出産・育児や介護による離職からの復職を例にモデル事例を作成。

【掲載内容】CCUSを活用した女性の復職がテーマ
・2つのケース(産休・育休、介護)を紹介
・建設キャリアアップシステムの仕組みと「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」を掲載

※作成:国土交通省



ブロック意見交換会の開催

各ブロックの登録団体間の関係を深めることに加え、各団体が行っている活動の紹介等を行うことで、各団体の活動の活性化につなげ、さらに建設産業で働く女性定着促進にもつなげていくという趣旨で実施。

○北海道・東北・北陸ブロック

【日程】令和5年1月20日(WEB開催)

【参加者】約30名

○関東・甲信越ブロック

【日程】令和4年12月13日(WEB開催)

【参加者】約40名

○東海・近畿・中国・四国ブロック

【日程】令和5年1月12日(WEB開催)

【参加者】約50名

○九州・沖縄ブロック

【日程】令和5年1月20日(WEB開催)

【参加者】約20名

【プログラム】

- ・建設産業女性定着支援ネットワークの状況説明
- ・建設キャリアアップシステム(CCUS)の取組紹介
- ・登録団体の取組紹介
- ・グループ意見交換会

意見交換会テーマ

各団体で取り組んでいること、取り組んでみたいことや建設産業女性定着支援ネットワーク(以下、NW)に期待することについて

全国大会の開催

●第一部

【日程】令和5年2月28日(WEB開催)

【参加者】約70名

【プログラム】

- ・建設産業女性定着支援ネットワークの取組状況説明
- ・登録団体の取組紹介
- ・グループ意見交換会

意見交換会テーマ

将来の建設産業を担う次世代の人材を確保するための、若者への情報発信について(特に進路が定まっていない小中学生やその保護者、更には学校の先生に建設産業の魅力を感じてもらおう)

●第二部

【日程】令和5年2月28日(WEB開催)

【参加者】約45名

【プログラム】

- ・バーチャル空間上でアバターを動かし、参加者同士で自由に懇談する。



建設産業女性定着支援ネットワークの活動

令和5年度

イベントの共同開催

登録団体と本ネットワークの共同開催で、若年層向けに建設産業の魅力発信イベントを開催。参加者本人(小中学生)と保護者にアンケートを行い、建設産業への興味関心および入職意欲の変化から、イベント実施の効果を測定。

【開催実績(4団体 計14回)】

- 一般社団法人土木技術者女性の会との共同開催(7月、8月、11月)
 - ①土木女子といっしょに防災について考えよう! ②女性エンジニアと防災について学ぼう!
 - ③夏休み!ドボジョと橋をみてみよう♪inいしおか④土木の日イベント「土木女子とふれる、土木ってなに?」
 - ⑤女性技術者から聞く土木の仕事 高速道路の工事現場を見てみよう!
- 日本建築工上学会 女性ネットワークの会との共同開催(8月、11月)
 - ①親子で参加企画 住宅のリフォームってなあに?②建設フェスタin2023厚木③しずおか建設まつり
- 一般社団法人福島県建設業協会 ふくしま建女会との共同開催(9月、10月、11月)
 - ①Out of KidZania in ふくしま相双2023②Out of KidZania in しらかわ2023
- 一般社団法人女性技能者協会との共同開催(10月、11月)
 - ①日本の伝統的な左官材でピカピカ泥団子を作ろう! ②のこぎりを使った木工体験
 - ③あかりの日に竹あかりを灯そう④竹あかりを作ってみんなで灯そう

ブロック意見交換会の開催

全国大会での次期行動計画に関する議論に向けて意見を収集し議論の活発化を図るとともに、地域団体の活動の水平展開および団体間での相互交流を通じて地域ぐるみでの団体の活動充実を図る趣旨で実施。

○北海道・東北・北陸ブロック

【日程】令和6年1月23日(WEB開催)

【参加者】約30名

○関東・甲信ブロック

【日程】令和6年1月24日(WEB開催)

【参加者】約45名

○九州・沖縄ブロック

【日程】令和5年1月25日(WEB開催)

【参加者】約25名

○東海・近畿・中国・四国ブロック

【日程】令和6年1月30日(WEB開催)

【参加者】約40名

【プログラム】

- ・建設産業女性定着支援ネットワークの取組状況説明
- ・登録団体の取組紹介
- ・グループ意見交換会
- 意見交換会テーマ
 - ①柔軟な働き方の導入に向けた事例集に対する意見、各団体による水平展開について
 - ②今年度の若年者向け魅力発信の取組を継続していくために必要なこと(課題)について

中小建設業の柔軟な働き方への事例集の作成協力

中小建設企業の経営者等の参考になる取組事例集の作成にあたり、取材対象企業を各団体から推薦。また、ブロック意見交換会にて本事例集に対する意見を各団体から収集。

【掲載内容】

- 社員が働きつづけられるための柔軟な働き方がテーマ
- ・10社の事例を掲載
- ・各事例について、取組にあたっての課題と対応策を3つのカテゴリー(意識不足、業務体制、業務効率)に分類して紹介。

※作成:国土交通省



全国大会の開催

次期行動計画の策定を見据えた女性のさらなる活躍・定着に向けた諸課題について登録団体間で意見交換を実施するとともに、登録団体の交流促進およびネットワーク団体の取り組み等を業界内外へ周知する趣旨で実施。

【日程】令和6年2月13日

【開催方法】対面(浜離宮建設プラザ10階大会議室)とWEB(ZOOMウェビナー)の併用
※開催後YouTubeに意見交換の様子を公開

【参加者】対面参加者:約60名

ZOOMウェビナー参加者:約50名+一般視聴者(事前申し込み制)

【プログラム】

- ・建設産業女性定着支援ネットワークの取組状況説明
- ・登録団体の取組紹介
- ・グループ意見交換会
- 意見交換会テーマ
 - 次期行動計画の策定を見据えた女性のさらなる活躍・定着に向けた諸課題について
 - 小テーマ①「働きやすい現場の労働環境の整備」について
 - 小テーマ②「建設産業の魅力、働きがいの発信などによるイメージ戦略」について

